

## ごろごろにゃーん

長新太 作・画

福音館書店 1984年 800円



魚の形をした「ごろごろ」いう飛行機が、「にゃーん」と鳴くねこたちを乗せて「ごろごろ にゃーん」と飛んでいきます。飛行機から魚つりをしたり、くじらに食べられそうになったり、UFOと出会ったり、奇想天外な出来事が次々に起こります。「ごろごろ にゃーん ごろごろ にゃーんと、ひこうきは とんでいきます」という言葉のくり返しと、ユーモラスな絵が、想像をふくらませます。

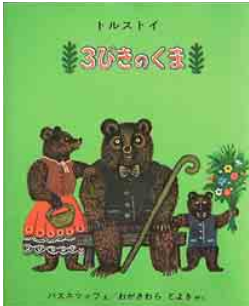
## 3びきのくま

トルストイ 文

バスネツォフ 絵

おがさわらとよき 訳

福音館書店 1962年 800円



ロシアの昔話です。女の子が森で迷子になり、3匹のくまの住む小さな家に行ってきます。お父さんくまの名前は、ミハイル・イワノビッチ、お母さんくまの名前は、ナスターシャ・ペトローブナ、くまの子の名前は、ミシュートカです。くまたちが留守だったので、女の子は家に入って3匹のスープを飲み、椅子に座ってこわし、ベッドで眠ってしまいます。言葉のくり返しが楽しい絵本です。

## 三びきのこぶたーイギリス昔話ー

山田三郎 絵

瀬田貞二 訳

福音館書店 1967年 743円



2匹のこぶたは、わらや木で家を建てたため、おおかみに家を吹き飛ばされて食べられてしまいます。れんがで家を建てた3匹目のこぶたは吹き飛ばされず、かぶやりんごをとりたさそいに来たおおかみを出し抜きます。怒ってえんとつから降りてきたおおかみを、こぶたはばんごはんに食べてしまいました。よく知られた昔話に日本人が絵をつけて、原話に忠実に描かれています。